

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
平成28年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時 平成28年6月3日(金) 10:30~12:00
2. 開催場所 スマート会議室(郵政福祉虎ノ門第2ビル1階)
東京都港区虎ノ門2-9-16
3. 出席者
(理事) 洪 愛子、代田 久米雄、田辺 功、藤垣 哲彦、堀内 龍也
望月 正隆、安原 真人、山田 勝士、山本 信夫、吉田 武美
(監事) 三輪 亮寿、齊藤 勲
(顧問) 内山 充
(来賓) 厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬情報室 田宮 憲一室長
(事務局) 清水 亨事務局長、田中 美香、鈴木 春美
唐沢公認会計士事務所 唐沢 昌敬、円城寺 大樹

4. 議 案 (事前配付資料)

- ・第1号議案 平成27年度事業報告に関する件
- ・第2号議案 平成27年度決算報告に関する件
- ・第3号議案 定期総会の開催に関する件
- ・第4号議案 G19 昭和大学薬学部に係る認定制度の認証に関する件

5. 当日配布資料

- (1) 第1回理事会議事次第
- (2) 公益社団法人薬剤師認定制度認証機構役員名簿
- (3) 研修認定薬剤師発給数の推移
- (4) 認証機構ホームページアクセス数の推移

6. 議事概要

清水事務局長が開会を告げ、本日の出席者についての報告を行った。理事総数11名中10名出席で、本機構の定款第30条第1項に基づく過半数に達しており、理事会は成立していることを告げた。併せて、本日は齊藤監事と三輪監事及び内山顧問が出席であること、会計業務の一部を委嘱している唐沢公認会計士事務所 唐沢所長と円城寺氏が出席していること、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬情報室から田宮室長が出席されている旨を報告した。

理事会開始にあたって吉田代表理事の挨拶があり、当認証機構の事業の協力に感謝の意を表するとともに、新認証コーディネーターの田中美香の紹介を行

い、また武立前認証コーディネーターにはコンサルタントとしてお願いしている旨を述べた。吉田代表理事の挨拶の後、田宮情報室長が、最近の薬務行政に関する取り組みについて、かかりつけ薬局・薬剤師、健康サポート薬局、薬剤師国家試験関連等に関して説明された。

清水事務局長が当日及び事前配付資料の確認を行なった後、吉田代表理事が議長となり、議事次第に従って議事を進めた。議長より、平成27年度事業報告書及び収支決算書は、審議後にご承認をいただければ、6月末までに内閣府公益認定等委員会への報告義務があることを述べた。また、本日の理事会議事録についても内閣府公益認定等委員会への報告義務があることを報告した。

《審議事項》

(1) 第1号議案 平成27年度事業報告に関する件

議長より事前配布資料に従い、説明がなされた。本機構の事業概要は、本機構の公益目的である「地域社会の健全な発展に貢献する薬剤師の、自主的学習を支援するために、実施される各種の薬剤師生涯研修・認定制度の質的水準の確保」を達成するために

(1) 薬剤師生涯研修・認定制度に対する基準の設定、評価チェックリスト及び指針(ガイドライン)の作成、その他評価基準及びその改善、普及に関連する事業

(2) 薬剤師生涯研修・認定制度の実施機関からの申請に基づき、制度の内容等を評価し、基準に適合する制度を認証し公表する事業

の二つの事業を行うことであり、それに関連して以下の説明があった。

事業概要に、本年2月10日の中央社会保険医療協議会の答申におけるかかりつけ薬剤師の取得要件の一つに「当認証機構の認証する研修認定制度等の研修認定を受けていること」と関連して、研修認定薬剤師の新規発給数が増えていること、また当認証機構のホームページへのアクセス数も増えていることを参考資料で示した。

会議関連では、事業報告に従って理事会、社員総会、薬剤師認定制度委員連絡会を開催した旨を説明した。

さらに、実施した事業内容としては、薬剤師生涯研修・認定制度に関連する基準等の見直しと改善、認証申請書記載ガイドラインの見直しを行ったこと、認証事業では2件の新規申請の生涯研修制度の認定制度委員による評価を行い、1件は評価コメントへの回答待ち、1件は本日の審議事項であることを述べた、また、更新申請が8件あり、そのうち7件が認定制度委員の評価を基に理事会で承認され、1件は平成28年度第1回書面理事会で承認されたことを告げた。

質疑応答の後、議長から本議案について諮ったところ、全員異議なく原案通り承認された。

(2) 第2号議案 平成27年度決算報告に関する件

平成27年度の収支決算報告については、事前配付資料の収支決算報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表に基づき、清水事務局長並びに唐沢公認会計士事務所の円城寺氏から報告した。

収入に関しては、正会員年会費、特別会員年会費、個人特別会員年会費、新規認証申請会費(2件)、更新申請会費(7件)等に関し、予算との主な相違点を含め説明した。

支出に関しては、事業費支出及び管理支出の各項目の説明があり、予算との対比で差が出ている項目について理由の説明があった。収支予算全体としては、公益認定基準を満たし、公益法人の条件に則っていると説明された。

続いて齊藤監事より、平成27年度監査について、監査報告書に基づき、収支決算及び理事の業務執行は適正に行われている旨の報告がなされた。

質疑応答の後、議長から本議案について諮ったところ、全員異議なく原案通り承認された。

(3) 第3号議案 定期総会の開催に関する件

議長より、本議案について清水事務局長からの説明を求めた。清水事務局長より事前配布資料をもとに、来る6月24日(金)、午後2時より、本スマート会議室での開催予定で、本理事会で承認された第1号議案、第2号議案及び平成28年3月11日平成27年度第4回理事会で承認された平成28年度会費の規程をそれぞれ社員総会提出議案とすることにしたい旨の説明があった。

議長より本議案について諮ったところ、全員異議なく提案通り承認された。

(4) 第4号議案 G19 昭和大学薬学部の認定制度に係る認証に関する件

議長より、本議案について山田認証担当理事からの説明を求めた。事前配布資料に基づき、山田認証担当理事からの説明があり、認証申請書は15名の認定制度委員に評価付託され、15名全員が適であり、委員からの評価コメントに対する回答も適切であり、総合評価として本制度を承認したいと報告された。

質疑応答の後、議長より本議案について諮ったところ、全員異議なく新規申請の認証が承認された。

7. その他

清水事務局長より次回の第2回理事会は9月16日(金)本スマート会議室での開催を予定していることを告げた。

8. 閉会

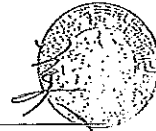
以上の議事を終え、12時00分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、定款第31条第2項に基づき、出席した代表理事および監事がこれに記名、押印する。

平成28年6月3日

代表理事

吉田 武夫



監 事

三輪 高寿



監 事

斎藤 勲

